

## 平成28年度事業報告書

### 1 事業実施の概略

当協会は、昭和56年8月10日に任意団体として設立され、平成18年5月にNPO法人格を取得し、同年7月にNPO法人へ移行しました。

NPO法人としての目的を達成することで、動物園の発展に寄与するとともに、NPO法人としての責務を果たす努力を致し、平成28年で11事業年度目を終了致しました。

今年は、北海道に大きな台風が上陸したことで、川の氾濫・峠の土砂崩れがあり、札幌方面から道東への交通網が遮断されたことや園内イベント開催時の天候不良などもあり、前年の入園者数の7割ほどとなりました。平成20年5月にアムールトラの「タイガとココア」が障がいを持って生まれた事により始まった募金活動は現在も継続いたしております。近年、少子高齢化などの影響もあり、ベビーカーの貸し出しが減少し、車椅子・シニアカーなどの貸し出しの対応は増加の傾向にあります。

以下、その概要を次のとおり報告いたします。

### 2 事業の実施に関する事項

#### (1) 特定非営利活動に係る事業

定款の 事業名	事業内容	実施日時	実施 場所	従事者 の人数	受益対象者 の範囲及び 人数	収支 (円)
動物に関する生態や知識の普及事業	両門で動物や動物園の情報発信を行いました。 自動販売機で動物のおやつの販売を行いました。 動物の生態観察できる望遠鏡管理運営を行いました。 オリジナルグッズの開発と販売を行いました。	年間	釧路市 動物園	2人	入園者 120,585人	収入 9,032,617 支出 7,265,416
動物の保護、愛護精神の高揚を図る事業	アムールトラ支援活動「頑張れタイガココア」の取り組みをしました。 アムールトラ「ココア」の誕生会に協力しました。 幼児、児童動物画コンクールに協力しました。	年間  5月22日  9月19日	釧路市 動物園	1人	入園者 120,585人  幼児児童 応募数 79件	収入 870,296 支出 1,736,275

定款の 事業名	事業内容	実施日時	実施 場所	従事者 の人数	受益対象者 の範囲及び 人数	収支 (円)
動物や動物園に関する情報発信事業	機関誌「ふれあい」134～137号を発行しました。  ホームページを更新し、情報発信に努めました。 入園者への動物園の旬な情報発信に努めました。	4月1日 7月1日 10月1日 12月1日 年間	釧路市 ほか各 市町村	1人	会員, 幼小 中学校, 公共機関, 関係団体等 1,000 個所	収入 49,900 支出 1,627,396
動物園事業の連携および受託事業	動物園祭り・夜間開園など行事の協賛を行いました。  飼育補助・案内所・遊具管理などの受託業務を行いました。	年間	釧路市 動物園	13人	入園者 120,585人	収入 25,266,120 支出 24,077,692
その他この法人の目的を達成するために必要な事業及び受託事業	動物園とリフレ・動物園と阿寒バスの共通団体利用券の取り扱いを行いました。  世界自然保護募金並びに世界野生生物基金の募金活動に取り組みました。 乳母車の貸し出しを行いました。 電動シニアカーの貸出を行いました。 釧路市生活福祉事業所の自立支援事業の一環として動物園環境整備業務を受託しました。チューリップ、マックスマムを園内外に設置し管理しました。 動物たちの餌となる野菜(ニンジン)の栽培を行いました。 フンボルトペンギンの虫(蚊)よけ用ハーブを育てペンギン舎周辺に設置し管理しました。	年間  年間  年間 4月～11月 4月～11月  6月6日  6月20日	釧路市 動物園	3人	入園者 120,585人	収入 2,205,545 支出 1,961,708

(2) その他の事業

定款の 事業 名	事業 内 容	実施日時	実施 場所	従事者 の人数	受益対象者 の範囲及び 人数	収支 (円)
物品の販 売等の事 業	展示館売店で飲食品等の販 売を行いました。 お客様のニーズに答える品 揃えに努力いたしました。 レストハウス及び園内各所 の自動販売機の管理運営を 行いました。 ゆうえんち売店での飲食品 の販売を行いました。 お客様の利便性を高めるた めに、冬季間の営業を行 いました。	年間	釧路市 動物園	4人	入園者 120,585人	収入 13,962,717 支出 14,013,413